

交通安全教室

～ 講師 石岡警察署交通安全課 警部補 長山 博 氏 を招いて ～

令和4年6月1日（水）6・7 時間目

1 概要

令和4年6月1日（水）石岡警察署長山氏を招いて交通安全教室を実施しました。長山氏から、スライドを交え、被害、加害の両観点から、交通安全の大切さの講話をいただきました。

2 生徒感想

・交通安全講演・講話を聞いて、自転車に乗っている時に、もし事故にあったら責任が生じる事や、当たり前の日常ではなくなってしまう恐ろしさを知りました。「ちょっとくらいいいや」が人生の中で一生後悔することになってしまうので、自転車に乗る時は一時停止をしたりして防いでいきたいと思いました。お互いが嫌な思いをしないために心がけていきたいと思いました。（1年）

・交通ルールを守らないと、被害者にも加害者にもなってしまいます。もし事故にあってしまったら、警察や親、先生などに言い、相手の身分を確認しておくことが大切だと知りました。まずは事故に遭わないように、自転車をこぐ時は車道側に寄ったり、標識の確認をしたりして自分の安全はもちろん、周囲の人の安全も守れるように1人1人が常に意識して生活していくことが大切だと思いました。今日の下校の時から意識していこうと思います。（2年）

・今日の交通安全講話を聞いて、県内でも小美玉市内でも身近なところでたくさんの事故が起きていることが分かりました。また、加害者になるとたくさんのお金を払わなくてはいけなくなり、自分だけでなく家族の人生まで壊してしまうことを知りました。自転車に乗るときは、左側通行をし、スピードを出しすぎず、安全運転で乗ろうと思いました。（3年）



今回の講話により中央高校生の交通安全に対する意識が高まりました。

交通ルール遵守茨城県1の高校
を全員で目指します！！！！